

英和医学辞典

医学博士

大矢全節著

〈増補版〉

英和医学辞典

医学博士

大矢全節著

〈増補版〉



金原出版株式会社

東京・大阪・京都

昭和38年2月15日 第1版発行
 昭和41年3月10日 第2版発行
 昭和45年2月25日 第3版発行
 昭和46年8月20日 第4版発行
 昭和47年10月30日 第5版発行
 昭和49年1月30日 第6版発行
 昭和49年12月20日 第7版発行
 昭和50年10月10日 第8版発行
 昭和52年3月20日 第9版発行
 昭和52年10月20日 第10版発行
 昭和53年6月30日 第11版発行
 昭和54年7月25日 増補第12版発行
 昭和55年4月20日 第2刷発行
 昭和56年3月20日 第3刷発行
 昭和57年11月30日 第4刷発行

英和医学辞典



定価 7,000円

送料 350円

©1963, 1979

著者 大矢全節

発行者 金原秀雄

印刷所 図書印刷株式会社

113-91 東京都文京区湯島2-31-14

発行所 金原出版株式会社

電話 (03) 811-7161~5

振替 東京 2-151494

大阪支社: 550 大阪市西区江戸堀1-23-33

電話(06)441-2413・振替 大阪 6463

京都支社: 602 京都市上京区河原町通り丸太町上ル

電話(075)231-3014・振替 京都1227

Printed in Japan

小社は捺印または貼付紙をもって定価を変更いたしません

乱丁、落丁のものは小社またはお買上げ書店にてお取替いたします

内部交流 F 180 / 136 ISBN4-307-00177-X (英・日5-4 / 2984)

英和医学辞典/ English-Japanese Medical Dictionary

増補版の序

英和医学辞典の初版は、1963年に世に出たが、その後、年ごとに新しい語彙が作られ、現在まで約15か年間に夥しい数になった。これら新しい語彙を丹念に集録して、補稿を編んだのが本書である。幸に医学中央雑誌の主筆故尼子富士郎先生の御協力を得た。

旧版を繰いて見て、そこにはない術語は、この補稿を探していただければ大抵の新しい語を探し出すことが出来る。

PREFACE

The first edition of my English-Japanese Medical Dictionary was published in 1963.

Since then, new medical words and terms have come into the fore and therefore it has become necessary to publish a supplement to my first edition.

With the cooperation and encouragement of the late Dr. Fujiro Amako of the Chuo Medical Journal, I was able to compile and produce this supplementary dictionary.

It is the sincerest wish and hope of the author that this supplementary English-Japanese Medical Dictionary along with my first edition will be of great service to mankind.

Zensetsu Ohya, M. D.

February 1979

編 者 の こ と ば

編者には別に趣味道楽といったたぐいのものはないが、強いて道楽といえば、それは医師でなければ出来ない文学的研究といったものであろう。医学の文学といっても、その範囲は伸々ひろく、どこから手をつけてみても、希望の域に達するには骨が折れ途中で挫折せねばならないはめになることを怖れる。

医学辞典の編集という仕事も、また編者のいう医学の文学の一環をなすものであって、編者はこれまで既に弘和、伊日および西日のそれぞれの医学辞典を編集した経験から考えて見て、その努力の割に、むくいられる処の余りにも少ないことを痛感していた。

戦後の情勢はこれまでのドイツ医学万能の時代から新に英米の医学の勢力が急増加して来た。これに目をつけた金原四郎氏は迂生に英和医学辞典を編集するように依頼した。爾来十数千年、はげしい診療の余暇を割いてなみなみならぬ努力を続けて、やっと原稿が出来上って、活字にすることが出来た次第である。

こんなわけで、この拙著は編者が独力で編集し、自からの手で校正した所に、その特色があるもので、医学用語のほかに、医学に関係のある生物学、歯科学、薬物学、獣医学などの広い範囲にまで用語を集めてある。また、それぞれの医語について、その語原は出典を明にすることを忘れなかった。

拙著の執筆にあたって最も苦心したのは、従来の難しい漢字を用いなくて、出来るだけ平易な用語に切り換えよとの時代の要求を採り入れたことである。

漢字制限や新かなづかいなどの問題とも出来るだけ調子を合わせよう努力したが、平易化にも限度があり、行き過ぎに陥らないように自棄した。

もとより浅学非才の編者の筆になる拙著のことであるから、不備の箇所も多々あることと心配しているが、編者は、その責任の重大なことを充分に意識して全力を尽して書き上げたことをここに告白する。

本書出版に際しては恩師京大名誉教授 松本信一先生の御声援をはじめ、金原出版株式会社々長金原四郎氏や図書印刷株式会社の皆様は格別の御協力を賜ったことを深く感謝する。

昭和38年2月15日

大 矢 全 節 識

ENGLISH-JAPANESE MEDICAL DICTIONARY

I have no specific hobby to speak of, but if you can call my interest in medical literatures a hobby, I specialize in editing of medical dictionaries for the use of doctors and students.

Up to now, I have published and edited French-Japanese, Italian-Japanese and Spanish-Japanese medical dictionaries and after putting in much time and effort in compiling these dictionaries, the interests shown in my works have been appreciated in the medical field.

Before the last World War, Germany was considered the authority in the medical field but after the war, England and the United States have made rapid advances. Noting this change, I was approached by a publisher to compile an English-Japanese medical dictionary. This being my hobby, I utilized my spare time between my medical practises and finally finished the manuscript after ten years of patient and strenuous efforts.

This dictionary is quite unique in that it was compiled solely through my own effort and proof-reading. It contains not only the medical terms but also covers a wide field including biological, dental, pharmaceutical and veterinary terms. I also carefully indicated the derivation of the medical terms where possible.

I placed my heart and soul in compiling this dictionary in hopes that it will serve in a small way to assist many doctors and medical students in their studies and advancement in the field of medical science.

In conclusion, I wish to express my sincere thanks and appreciation to Professor Emeritus Shinichi Matsumoto of Kyoto University, Mr. Shiro Kanehara, President of Isho Publishing Company, Mr. Yoshitaro Kawaguchi of Tosho Printing Company and many others for their encouragements and assistance in the preparation and compilation of this dictionary.

February, 1963

Zensetsu Ohya, M.D.

凡 例

一語で数義のあるものは①, ②, ③……の指標を附して, それぞれ区別して説明した。

語原は出来るだけ明記しておいた Influenza [Ital. for influence] の如くである。

人名にはその国籍, 職種, 出生, 死歿の年代を附しておいた。

本書利用者の語学力をつけるために, 出来るだけ多くの同義語を併記し, また反対の意味のあることばをも附け加えておいた。

薬品類には努めて化学構造式をつけておいたつもりである。

人名を冠するいろいろの法則, 検査法, 疾病, 症候, 症候群, 手技, 手術法, 器械, 臓器 (解剖学的) などとも細大漏さず, これを丹念に網羅して, それぞれ簡単な説明を附けてある。

すでに英米語のように一般に慣用されている外国語も収録しておいた。

本書には多くの略号が使われているので, 別に略号解を一括して附記する。

略 号 解

PNA 1955年にパリで開かれた第6回国際解剖学会で決定された解剖学命名法 Paris Nomina Anatomica の略

BNA 1865年にバーゼルで開かれた国際解剖学会で採用された解剖学命名法 Basle Nomina Anatomica の略

B.PNA PNA と BNA 共通の解剖学命名法の略

INA 1935年にエナで開かれた第5回国際解剖学会で決定された解剖学命名法 Iena Nomina Anatomica の略

BAS. イギリス解剖学会 British Anatomical Society で採用された解剖学命名法の略

NK ドイツ解剖学会の命名委員会 Nomenklatur Kommission で採用された解剖学命名法の略

NF. アメリカ処方集 National Formulary の略

ADA アメリカ歯科学会 American Dental Association で採用された歯科命名法の略

== 同義語を示す略

→ 見よの略

Cf. 参照せよの略

BA. イギリスの薬局 British Apothecary で慣用の薬名の略

USP アメリカの局方の薬名の略

L. ラテン latin 語

G. ギリシア greek 語

Fr. フランス french 語

Sp. スペイン spanish 語

It. イタリア italian 語

Ger. ドイツ germanic 語

Br. イギリス british 語

US. アメリカ united states of America 語

Dut. オランダ dutch 語

Arab. アラビア arabic 語

***Braz.** ブラジル brazilian 語

Port. ポルトガル portugal 語

Ch. 中国 chinese 語

Hind. ヒンズー hindu 語

Sans. 梵語 sanscrit

Eskimo エスキモ語

Jav ジャバ Java 語

A. アルゴン Argon の元素記号; 調節 Accommodation, 酢酸 Acetum, 波長の単位 Angstrom unit, 陽性 Anode, 前方 Anterior, 動脈 Arteria および軸の Axial の略
A 波長の単位 Angstrom の略
A 第二大動脈音 Aortic second sound の略

a. 調節 accommodation, 電流の単位 ampere, 陽極 anode, 前の anterior, 液, 水 aqua, 動脈 arteria の略; 総酸度 total acidity の略

a-, an- ①ギリシア語では「無」、「非」、「否」を表わす接頭詞;
②ラテン語では「分離」を表わす接頭詞

α アルファ [ギリシア語のアルファベットの第一字, alpha].

A. A. achievement age の略

AA, aa. 「同量に」の処方用語

aaa マルガム, 水銀との合金 amalgam の略.

A. A. S. American Association for the Advancement of Science の略

A. A. P. ①American Academy of Periodontology; ②American Academy of Pediatrics の略

Aaron アーロン氏, アメリカの医師, Charles D. Aaron (1866年生); —'s sign. —徴候 [虫垂炎である時にはマック・バーニー痛点を圧迫すると心窩部に疼痛を感ずる]

asmos [G. asmos, breathing] 喘息 asthma

aatharilal [Arabic for bird's foot] 北アメリカの線形科植物で薬病に用いられる

A. B. ①[L. Artium Baccalaureus, Bachelor of Arts] の略;
②axiobuccal の略

ab [L.] from, 「から」を表わす前置詞.

ab- [L.] away from, off, から離れる, 「分離」を表わす接頭詞.

abaca マラサ麻 [Musa textilis, フィリピン産, Manila hemp]

abacterial 無菌の, nonbacterial.

abactio [L] 人工流産, Induced abortion.

abactus venter [L] 人工流産

Abadie アバディ氏, ①フランスの眼科医, Charles A. Abadie (1842~1932); —'s sign. —徴候 [バセー病の徴候で, 上眼瞼挙筋の痙攣]; ②フランスの現代神経病学者 Jean Abadie (1873年生); —'s sign. —徴候 [脊髄嚢に見られるアレクサンドル氏に対する不感症]

abalasment [Fr.] ①低下, 下降; ②白内障圧下法, Couching 水晶体摘出術

abalienated 精神錯乱の, 発狂の

abalienatio mentis [L] 精神錯乱, 発狂.

abalienation [L. abalienatio] 精神錯乱, 発狂.

abaptistion [G. a-+G. baptin, to dip] 小円錐穿頭器 [大脳皮質を傷つけることなくして穿頭できる]

abarognosis [a+baros, weight+gnosis, knowledge] 重量感覚喪失, Cf. baragnosis

abarthrosis [ab+L. arthrosis] ①全動関節 Diarthrosis;
②脱臼

abarticulation ①関節を言さない; ②関節から遠く離れた

abarticulation [ab+L. articulation, joint, joint], ①脱臼, dislocation; ②全動関節 diarthrosis

abasia (調節がとれないので歩行が出来ない) [a+G. basis, step] 歩行不能, 失歩; —astasia, 起行不能 [意力がないので起立したり歩行する力がなくなる状態, astasia-abasia]; —atactia, 失調性歩行不能 [運動失調による歩行不能]; choreic —, 舞踏病性歩行不能 [下肢の舞踏病による歩行不能]; paralytic —, 麻痺性歩行不能 [下肢筋肉の麻痺による歩行不能]; paroxysmal trepidant —, 発作性振顫性

歩行不能 [起立せんとすると下肢筋が痙攣性に硬化して歩行が出来なくなる起行不能 abasia astasia]; apastic —, 痙攣性歩行不能, paroxysmal trepidant a: trembling —, —trepidans, 振顫性歩行不能 [下肢筋の振顫による歩行不能]

abasic 歩行不能 [の, を伴った]

abacin アバシン [ノイローゼに用いられる鎮静剤, acetyl-bromdiethylacetylcarbamide からなる市販薬品]

abatage, abattage [Fr.] 屠殺 [動物を殺すこと], 撲殺

abatardissement [Fr.] 退化 [民族や種族の]

abate 軽減する, 弱める

abatement 軽減 [疼痛, 症候の]

abatic 歩行不能の, abasic

abattoir [Fr.] 屠殺場

abaxial, abaxile [ab+L. axis] ①軸外の [身体, とくに臓器の軸上に位置しない]; ②軸の一端の反対の端にある, 軸の反対端に位置する, 片軸から遠ざかる, 末梢軸端にある

abbau [Ger. for catabolite] 崩壊 [放射性物質の]

Abbé アッベ氏, ドイツの物理学者, Ernst Karl Abbe (1840~1905); —'s condenser or illuminator, —集光器 [顕微鏡の反射鏡から反射してくる光線を集光する2~3個のレンズを組合した装置]; —Zeiss apparatus, —ツァイス装置 [赤血球計器, なお Thoma Zeiss apparatus と同じ.]

Abbe アッベ氏, アメリカの外科医, Robert Abbe (1851~1928); —'s operation, —手術 [疼痛性チックの根治手術, Dana's operation と同じ, 三叉神経の第2~3枝を頰蓋内で切除して, 正円孔と卵円孔でコイルを挿入して切除した2~3枝の癒着するために防止する手術]; —'s ring, —輪 [腸管吻合結合に用いられる腸線輪]; —'s string method —弦糸法 [食道狭窄部を広げるために開腹して胃孔から弦糸を入れて食道狭窄部を通して口から弦糸を引き出す手術]

Abbot アボット氏, イギリスの医師, William Abbot (1831年生); —'s paste, —泥膏 [亜硫酸, モルヒネ, クレオソートから作った泥膏で歯髄神経を殺すのに用いられる]

Abbot アボット氏, アメリカの細菌学者, Alexander C. Abbot (1860~1935); —'s method, —染色法 [メチル紫で染め, 水洗してから塩酸アルコールで処理してから, また水洗して, フェリシアシアンで染め, 水洗する. 芽胞は青く, 菌糸は赤く染る]

Abbot アボット氏, アメリカの整形外科医, Edville Gerhardt Abbot (1870~1938); —'s method, —法 [腎臓側痛症矯正法で, 広いギプス包帯固定法]

Abbot アボット氏, アメリカの医師, W. Osler Abbot (1902~1943); —Rawson tube, アボット・ラウソン管 [二重の胃腸吻合管]

Abbot Miller アボット・ミラー氏; —tube, —管 [小腸の閉塞を診断あるいは治療する二重の腸管], Miller Abbot tube と同じ

abbreviated 短縮された

A. B. C. axiobuccoconvex の略

A. B. C. diuretic 酢酸カリ, 重炭酸塩, 尿酸塩からなる利尿剤 [potassium acetate, bicarbonate, urate からなる]

A. B. C. liniment オレオニット, ベラドンナ, クロロフォルムからなる糊膏, 複方オレオニット糊膏 [aconite, belladonna, chloroform から作られた糊膏]

A. B. C. process 明礬, 血液, 木炭の混合物による下水浄化法 [alum, blood, charcoal からなる混合物による下水浄化, 或は水浄化法]

Abderhalden アブデルハルデン氏, スイスの生理学者, Emil

Abderhalden (1877-1950); — 's reaction, — 反応 [妊娠反応に用いられる防禦酵素反応で、癌や梅毒の診断にも用いられる]; — 's cancer serum, — 癌血清 [人の癌腫に出血を試験に注射した後、その試験から得た血清で、人の癌腫を予防する酵素が含まれているといわれる]

abdom. abdomen の略

abdomen [L. for belly, alvus, venter] 腹、腹部; accordion —, 神経性仮性腸痛 [ガスや腫瘍が原因でなく、腹部が膨隆するが急速に正常に回復する]; acute — [直ちに開腹手術を必要とする急性腹部疾患]; boat shaped —, 舟状凹陷腹; scaphoid a.; burst —, 腸閉塞等の如く穿通のない腹部内臓の障害; carinate —, 舟状陥腹腹; scaphoid a.; navicular —, 舟状陥腹腹; scaphoid a.; — obtipum, 先天性腹直筋短縮; pendulous —, 下垂腹、懸垂腹、蛙腹、[腹壁の弛緩した状態]; scaphoid —, 舟状陥腹腹 [大腸疾患の小児にみえることが多い]; surgical — 直ちに開腹術を要する必要がある急性腹部疾患

abdominal [L. abdominalis] 腹部の、— region 腹部; — zone, — 腹区; — stalk, 腹茎 [胎児と胎児嚢と交通する]

abdominalgia [abdomen + G. algos, pain] 腹痛; periodic —, 周期性腹痛

abdomino- [L. abdomen, belly] 「腹」を表す接頭詞

abdomino-anterior 前腹の [子宮内の胎児の位置についていう]、胎児の腹部が母体の腹壁の方にある

abdominocentesis [abdomino + G. kentesis, puncture] 腹部穿刺術、Paracentesis.

abdominocystic 腹部・胆嚢の

abdominogenital 腹部・生殖器の

abdominohysterectomy 開腹子宮摘出術 [瘻管を切開して行う子宮摘出術で腔式子宮摘出術とは異なる]

abdominohysterotomy 開腹子宮切開術

abdominoposterior 胎児の腹部が母体の背の方に向った [子宮内の胎児の位置についていう]

abdominotomy [abdomino + G. skopein, to inspect] 腹部視ふ [とくに直達鏡を腹腔内に挿入して膀胱鏡のように腹部内腔を視診する方法、peritoneoscopy ともいう]

abdominocentral 腹部・陰囊の

abdominotheracic 腹部・胸郭の、腹胸の

abdominous 布袋腹の、大きな腹をもった、腹部膨隆の、

abdomino-uterotomy 開腹子宮切開術

abdominovaginal 腹部・膈の、— palpation, 双手触診法 [産婦人科で一方の手を腹壁に、他方の手を膈に入れて双手式に胎児を触診する方法]

abdominovesical 腹部・膀胱の

abduce 外転する

abducens [L. for drawing away] ①眼の外直筋、外転筋、Musculus rectus lateralis oculi; ②外転神経 [第6脳神経、Nervus abducens]; — lumborum, 犬歯筋、Musculus caninus [BNA], M. levator anguli oris [P. N. A] abducens oris; — oculi, 眼外直筋、Musculus rectus lateralis [PNA]; — oris, 犬歯筋、Musculus caninus [BNA]

abducent [L. abducens] 外転の

abduct [ab + L. ducere, to draw] 外転する [正中線から離れる、隣接部成いは体腔から遠く離れる]

abduction ①外転運動; ②外転運動の結果得た位置、外転位。

abductor (L) ①外転筋; ②外転神経

Abée アベエヒ、ドイツの医師、Ernst Abée (1843-1913); — support, — 支持器 [心搏亢進を鎮めるための胸郭を圧迫する器械]

Abegg アベック氏、デンマークの化学者、Richard Abegg (1869-1910); — 's rule, — 法則 [原子の常原子価と逆原子価の最高絶対値の和は一定である]

Abel アーベル氏、ドイツの数学者、Rudolf Abel (1868-

1942); — 's bacillus, — 杆菌 [臭鼻症の病原菌、Klebsiella ozaenae]

Abelin アベリン氏、スイスの生理学者、Isaak Abelin (1883年生); — 's reaction or test, — 反応、試験 [尿中の606号を証明する反応]

abenteric [ab + G. enteron, intestine] 腸管以外の部分に位置する; — typhus, 腸管以外のチフス

abepithymia [ab + G. epithymia, desire] 太陽神経叢麻痺、Cf. Anepithymia

Abercrombie アーバクロンビー氏、イギリスの医師、John Abercrombie (1780-1844); — 's degeneration, — 変性、澱粉様変性、Amyloid degeneration

Abernethy アバーネシー氏、イギリスの解剖学者、外科医、John Abernethy (1764-1831); — 's fascia, — 靭膜 [外腸背動脈の上部にある]; — 's operation, — 手術 [外腸背動脈の結紮]; — 's sarcoma, — 肉腫 [腸幹部の脂肪腫性肉腫、liposarcoma]

aberrans [L] ①迷走性の; ②迷走脈管 Vas aberrans.

aberrant ①迷走性の、迷行性の [導管、神経の異常走行についていう]; ②異常の [動物物の非定型的品種についていう]

aberratio [L. for aberration] ①迷行、斜行; ②異常、錯乱; ③収差; ④胚嚢迷入 — lactis, 乳汁分泌の転移、乳所乳汁分泌; — testis, 睾丸転位 [正常の降下路から離れた部位に睾丸が存在すること]; — loci, 定位外発生; — temporis, 定期外発生

aberration [ab + L. errare, to wander] ①迷行、斜行 [正常のコースから離れた]; ②精神錯乱 [知力の異常状態]; ③収差 [レンズの屈折異常]; chromatic —, 色線収差; dioptric —, 屈折収差、球面収差 spherical a.; distastial — 距離収差 [距離によって生ずる収差]; lateral —, 横軸 (偏側) 収差; longitudinal —, 縦軸収差; mental —, 精神 (錯乱、異常); meridional —, 経線 (子午線) 収差 [同じ経線の各点で屈折度が異なる状態]; newtonian —, ニュートン収差、色線収差, same as chromatic a.; spherical —, 球面収差

aberrometer [aberration + G. metron, measure] 誤差測定器 [実験や観察における誤差を測定する器械]

abevacuation [ab + L. evacuatio, an emptying] ①排泄異常 [排泄過剰或いは排泄欠如を包括する病的排泄]; ②転移, metastasis

abeyance 機能 (作用) 停止、機能停頓状態

A. B. G. axiobuccogingival の略

abiathyrophy 生活力早老期喪失 [生活力が内因的原因で喪失する状態]、早老

abient 刺激原をさける [刺激に対する反応についていう、Cf. adient]

Abies [L. for fir], 樅属植物 [松科科 Coniferous plant で fir や spruces を含む]; — balsamea, バルサムモミ [Canada balsam 母樹]; — canadensis, カナダツガ Tsuga canadensis; — excelsa, ノルウェーモミ [Burgundy pitch 母樹]

abietate アビエチン酸塩, abietic acid の塩

abietene アビエテン [松脂を蒸留して得られる無色液状炭化水素で多量の heptane を含んでいる]

abietic acid アビエチン酸, $C_{20}H_{30}O_2$ 或いは $C_{20}H_{32}O_2$ [abietin からつくられる酸]; — anhydrite, 無水アビエチン $C_{20}H_{28}O$

abietin アビエチン [樅や松からとった樹脂, $C_{20}H_{30}O_2$]

abietite アビエタイト [欧州産樅からとった結晶, $C_{20}H_{28}O$]

abijon アビジョン [非特異性蛋白法に用いられる注射用殺菌乳製剤]

abiochemistry [a- + G. bios, life + chemistry] 無機化学、Inorganic chemistry

abiogenesis [a- + G. bios, life + G. genesis, generation] 自然発生、偶発、spontaneous generation

abiogenetic, abiogenous 自然発生の

abiologic, abiological 無機物学の, 無生物学の, abiology の

abiology [a+G. bios, life+G. logos, treatise] 無機物学,

無生物学, anorganology

abiorace [a+G. bios, life+G. narke, stupor] 病弱による
(毒狀状態, 活動不能)

abionergy [a+G. bios, life+G. ergon, work] 生活力欠如,
変性, 栄養障害

abiophysiology [a+G. bios, life+physiology] 無機生理学
[生物の無機的作用の研究]

abiosis [a+G. bios, life] ①生活力欠如; ②abiotrophy.

abiotic 生活力欠如の, 生活する能力のない, 生命に(抵抗す
る, 適合しない), non-viable

abiotrophia abiotrophy

abiotrophic 生活力欠如の, 変性の

abiotrophy [a+G. bios, life+G. trophe, nutrition] 栄養障
害, 変性, 生活力喪失, なお abionergy 或いは hypotrophy と
もいう; retinal —, 先天性網膜変性[retinitis pigmentosa

および amaurotic familial idiocy などの場合にみられる]

abirritant [ab+L. irritans, irritating] ①刺激感受性鈍麻の
—, ②刺激感受性低下剤

abirritation ①刺激感受性減退, ②atony

abirritative 刺激感受性減退の, 無力の, 弛緩の, アトニーの

abiret [a+biuret]. ビュレット反応性の [ビュレット反
応を呈さない]

abiuretic ビュレット反応陰性の

A. B. L. axiobuccolingual の略

ab lactation [L. ab lactatio, ab+lactare, to give milk] ①
離乳; ②乳汁分泌停止

ablastemic [a+blastema, a shoot] 非発芽の, 非芽体の, 非
生殖質の

ablastin アブラスチン [Trypanosoma lewisii 感染鼠に発見
される抗体で Trypanosoma の発育を阻止する能力をもて
いる]

ablate [L. ablatum, removed] 剝離する [切開刀で表面を薄く
剥いて切る]

ablation [L. for ablation] 剝離, 離断, 切除, 摘出; — pla-
centae, 胎盤剝離; — retinae, 網膜剝離

ablation [L. ablatio] 剝離, 離断, 切除, 摘出

ablepharia, ablepharon [a-G. blepharon, eyelid] 眼瞼欠如

[眼瞼の一部或いは全部が欠如する奇形]

ablepharons 眼瞼のない

ablephary ablepharia

ablepsia [a+G. bleipsis sight] 失明, 盲目

ablepsy ablepsia

abluent [ab+L. luens, washing] ①洗浄の; ②洗浄剤

ablution [L. ablutio, a washing] 洗浄(作用), 沐浴

ablutomania [L. ablutio+mania] ①洗浄癖 [病的に洗浄す
る癖]; ②沐浴癖

abman [ab+L. manus, hand] 体臭を伝播するもの

abmortal 壊死部或いは病巣部から遠く離れた所に位置す
る [とくに病巣部組織に発した電流についていう]

abnerval 神経からでて筋肉へ [電流についていう]

abneural [ab+G. neuron, nerve] ①中枢神経系から遠く離
れた, 末梢の, 腹側の, ventral; ②abnerval

abnormal [ab+L. norma, rule] 異常の [普通の組織や状態
とは異なる]

abnormality, abnormality ①異常; ②奇形 malformation.

abocclusion 不正咬合 [上顎歯が下顎歯とまだ接触しない歯
の不全の状態]

abolement [Fr. for the utterance of barking sounds] 吠声
[発声の音が犬の吠声のような状態]

abomastitis 反胃動物の第四胃の炎症

abomasum, abomasus [ab+L. omasum, paunch] 反胃動物

の第四胃

aborad ロから遠ざかった方面へ向いた

aboral ロから遠ざかった, ロとは反対側の.

aboriginal ①土着の, native, autochthon; ②転位しない,
autochthonous

abort [L. aboriri, to miscarry] ①墮胎する [疾病の正常な
経過を阻止する]; ②流産する [胎児が母体外に出ても生活し
うるまでに発育しないうちに出生する]; ③流産, abortion;
④発育を阻止する

aborticide [L. aboriri, to miscarry+caedere to kill] ①墮
胎 [子宮内で胎児を殺すこと]; ②墮胎剤

abortient ①墮胎の原因となる; ②墮胎剤, abortifacient

abortifacient [L. abortio, abortion+facere, to make] ①墮
胎を惹き起す; ②墮胎剤

abortin アボルチン [ツベルクリンの如く牛の流産の診断に用
いられる Brucella abortus のグリスリンエキス]

abortion [L. abortio] ①流産 (28週以前の); ②流産児 [流産で
死んで生れた胎児]; ③墮胎 [疼痛の経過の]; accidental —, 偶
発的流産 [外傷事故による]; afebrile —, 無熱性流産 [ま
れにしか発熱しない]; ampullar —, 卵管膨大部流産 [卵管
流産の一種]; artificial —, 人工流産; cervical —, 子宮
頸管流産; complete —, 完全流産 [胎盤が完全に排出され
る流産]; contagious —, 伝染性流産, — infectious a., 伝
染性 —, 違法流産, 墮胎; early —, 早期流産, 早
産 [妊娠, 22週以前に起る]; embryonic —, 胎児流産 [5個
月以前に起る]; epizootic —, 伝染性流産; infectious
abortion; fetal —, 5-6ヶ月間に起る流産; habitual —, 習慣
性流産; imminent —, 切迫流産, 急迫流産; incipient
—, 始起流産 [imminent a. と incomplete a. との間の段
階]; incomplete —, 不完全流産 [胎盤が完全に排出され
ない]; induced —, 誘発流産 [企図的にもたらされる人工流
産]; inevitable —, 不可避流産; infectious —, 伝染性
流産 [①Brucella abortus によって起る牛の伝染性病性流産,
warping; ②Salmonella abortus equi によって馬に, S. abortus
ovis によって羊に流産を生ずる伝染病]; intermediate
—, 妊娠中期に起る流産 [胎盤附着期に起る, すなわち6個
月以後に起る]; justifiable —, 合法的流産 [母体の安全を
図るために行う流産]; late —, 後期流産 [22週後に起る];
missed —, 稽留流産 [胎内で胎児が死んで子宮から排出さ
れない場合に行われる人工的分娩法]; natural —, 自然流
産 [人工的でない流産]; ovular —, 卵母性流産 [妊娠前の流産,
3週以内に起る流産]; septic —, 敗血性流産 [子宮組織の
感染が起る流産]; spontaneous —, 自然流産, natural
a.; therapeutic —, 治療(救護)流産 [母体の生命を救
うための流産, justifiable a.]; threatened —, 切迫流産,
急迫流産; tubal —, 卵管流産 [卵管が破れた卵管妊娠の経
過]; vibrio —, ビブリオ性流産, — infectious a. (2).

abortionist 墮胎医[合法流産および違法流産の専門家]

abortive [L. abortivus] ①早産の, 不完全発育の; ②墮胎剤;
③頓性の

abortscope [Brucella abortus+G. akopein, to view] アボ
ルトスコープ [Brucella abortus による波状熱の菌素試験を
行うためにもちいる顕微鏡]

abortion [L. for abortion] ①墮胎児; ②流産

abouchement [Fr.] 血管の吻合, 交通, 注入, 混流

ab-oukine アブ・ウキン [Gabun の土人語でフランペン
Frambesia のことを表す]

aboullia, aboulomania 意志欠乏症

abrachia [a+G. brachion, arm] 無腕奇形

abrachiatum 完全無腕奇形

abrachiocephalia [a+G. brachion, arm+G. kephale, head]
無頭無腕奇形

abrachiocephalus 無頭無腕奇形

abrachius 無腕奇形

abradant ①剝離の、擦脱、擦除をひき起す；②剝離剤。—
abrasiva

abrade 剝離する、擦除する

Abrahams アブラハムス氏、アメリカの医師、Robert Abrahams (1861~1935): —'s sign, —徴候 [初期肺炎カタルのある患者では肩峰下部で打診すると軽濁音を認める]

Abrami アブラミ氏、フランスの医師、Pierre Abrami (1879~1943): —'s disease, —病 [生得性溶血性黄疸, Widal-Abrami disease ともいう]

Abrams アブラムス氏、アメリカの医師、Albert Abrams (1864~1924): —'s reflex, or heart reflex, —反射 [心臓部の胸壁皮膚に刺激を与えると心筋が反射的に収縮すること]; —'s lung reflex, —肺反射 [上腹或いは胸郭の皮膚を刺激すると肺が反射的に収縮して肺区での打診濁音が増加する]; —'s treatment, —療法 [脊椎を打拍することによる大動脈動脈瘤の治療]

abrasio [L. for abrasion] 剝離、擦脱、擦除; —corneae, 角膜擦脱症; —dentium, 歯牙磨耗; —cutis, 皮膚剝離; —uteri, 子宮内膜剝離

abrasion [L. abrasio] ①擦脱、擦除; ②皮膚或いは粘膜の点(斑)表皮剝離; ③歯牙磨耗 [歯軋りのために起る]

abrasive ①擦脱の、磨耗をひき起す ②研磨剤

abrasor 擦脱器

abrazine アブラジン [歯科で研磨剤として用いられる市販品]

abreaction [ab+reaction] 抑圧されている不快な感情を精神分析学者の面前でいまだ行動することによって再演することによって洗す如く忘れる治療法で、精神浄化法 psychocatharsis, catharsis ともいう。[病的観念除去法、観念湧湯法; motor —, 運動性病的観念除去法 [運動或いは筋内の表現で病的観念を除去する方法]

Abrikossoff, Abrikossof アブリコフ氏、ソ連の病理学者、A. J. Abrikossoff (1875年生): —'s tumor, —腫瘍、紡母細胞腫, myoblastoma

abric acid アブリン酸 [相思子から作られる酸, $C_{17}H_{21}N_3O_7$]

abrin アブリン [相思子の種子から採った有毒アルカロイド; 化学的には methyl amino indolyl propionic acid, $C_{17}H_{21}N_3O_7$]

abrisim アブリン中毒、トウズガネ(相思子)中毒

abrodil アブロディル [ヨードメタンスルホン酸ナトリウム塩で静注用、レントゲン線造影剤, skiodan]

Abroma [L.] フォギリ科の一種、A. augusta 南アジア産、フォギリ、月経困難に用いる

abrosia [G. abrosia, fasting] 断食、食物欠乏

abrotanum ヨモギ、蒿蕪植物、Artemisia abrotanum, 外傷、強壮刺激、駆虫剤

abrotline アブロンチン [ヨモギ、Artemisia abrotanum から採った結晶性アルカロイド, $C_{17}H_{21}NO_7$]; —[毒]

abruptio placentae [L.] 胎盤早期剥離 [正常の胎盤の早期剥離]

Abrus [L. G. abros, dericatus] トウズガネ植物 [マメ科植物、A. precatorius 相思子、トウズガネ、その種子から abrin を採る、視剤は眼を刺激する、トラコマに用いる]

abs- 「から分離する」「離れる」を示す接頭詞

abcess [L. abcessus; ab-, away + cadere to go], 膿瘍; acute —, 急性膿瘍; alveolar —, 歯槽膿瘍, dento-alveolar a.; amebic —, amoebic —, 赤痢アメーバ性膿瘍 [Endamoeba histolytica によって生じた化膿性肝炎、なお、hepatic a. endamebia a. ともいう]; anorectal —, 肛門、直腸膿瘍, 肛門膿瘍; apical —, 歯根尖(端)膿瘍; appendiceal —, appendicular —, 虫垂周囲膿瘍; arthriducent —, 関節流注膿瘍 [病巣関節から流注する膿瘍]; atheromatous —, アテローム性膿瘍 [硬化性動脈血管内膜炎後に見られる血管軟化部]; axillary —, 腋窩部膿瘍 [多くは多発する]; Bartholinian —, バルトリン腺膿瘍; Bezold's —, ベツ

ホルド膿瘍, von Bezold's a. 頰頰骨の骨膜下膿瘍; bica-

meral —, 二房(室)性膿瘍; bile duct —, 胆管膿瘍; cholangitis a.; bilharziasis —, 住血吸虫性膿瘍 [住血吸虫 Schistosoma Bilharzia mansoni によって起る膿瘍]; biliary —, 胆囊、胆管膿瘍 [胆嚢或いは胆管の一部の膿瘍]; blind —, 外臼の膿瘍 [歯根の尖周囲膿瘍, pariapical a.]; dental granuloma; bone —, 骨膿瘍, 化膿性骨膜炎, osteomyelitis, suppurative periostitis; Brodie's —, ブロディ膿瘍 [脛骨骨頭の結核性炎症および膿瘍]; bural —, 粘液囊膿瘍; canalicular —, 管状膿瘍 [乳管と交通している乳房膿瘍]; carniform —, 肉性膿瘍 [関節の硬化性肉腫]; caseous —, 乾酪性膿瘍 [乾酪様性質物質を含んでいる膿瘍]; cerebral —, 脳膿瘍 [大脳物質中の膿瘍]; cheesy —, 乾酪性膿瘍, caseous a.; cholangitic —, 胆管膿瘍, bile duct a.; chronic —, 慢性膿瘍, 寒性膿瘍, 結核性膿瘍, cold a.; circumscribed —, 限局性膿瘍 [フィブラス

ト層に局限せる膿瘍]; circumtonsillar —, 扁桃周囲膿瘍, quinsy; cold —, 寒性膿瘍, 結核性膿瘍; collar-button —, カラボタン状膿瘍 [深部膿瘍と交通する表在性膿瘍, shirt-stud a.]; congestive —, 充血性膿瘍 [組織の抵抗が低いので、炎症のある部位から離れた点で作られる膿瘍]; constitutional —, 体質性膿瘍 [敗血症、結核、丹毒等の如き全身疾患の結果を生ずる膿瘍]; critical —, 分利膿瘍 [分利性解熱後に発する続発性膿瘍, consecutive a. ともいう]; consecutive —, 続発性膿瘍, 分利膿瘍, critical a.; deep —, 深在性膿瘍 [深部筋膜性膿瘍]; Delpech's —, デルペチ膿瘍 [微熱があり、強い衰弱を伴って急速に経過する膿瘍]; dental —, 歯膿瘍 [歯或いはその周囲の膿瘍]; dento-alveolar —, 歯槽膿瘍 [歯根病巣から発する歯根炎膿瘍, alveolar a.]; diathetic —, 表因性膿瘍 [表因で膿瘍が起り易い状態]; diffuse —, 汎発性(播散性)膿瘍, Douglas' —, ダグラス膿瘍 [ダグラス腔に生ずる膿瘍]; dry —, 乾性膿瘍 [破壊して排膿しないで治癒する膿瘍]; Dubois's —, ユーボア膿瘍 [先天性梅毒患者の胸腺の膿瘍]; embolic —, 栓塞性膿瘍 [感染性栓塞のためにその部に起る膿瘍]; emphysematous —, 気腫性膿瘍, 鼓音性膿瘍, tympanitic a.; encysted —, 被蓋性膿瘍 [膿液腔に膿汁が限局性に貯留して起る]; endamebic —, entamebic —, 赤痢アメーバ性膿瘍; epidural —, 硬(髄)膜下膿瘍, extradural a.; epileptic —, 大網膜膿瘍 [大網膜に生ずる膿瘍]; extradural —, 硬(髄)膜外膿瘍 [硬膜と頭蓋骨との間に生ずる膿瘍]; fecal —, 糞便性膿瘍 [大腸と交通して内容として糞便を混する膿瘍, stercoraceous a.]; filarial —, フィラリア(糸状虫)性膿瘍 [フィラリアで生じた膿瘍]; fixation —, 固定膿瘍 [急性感染の細菌を膿瘍のある側に固定するためにトルペニン等の如き刺激剤を注射する様な人工的操作で作られた膿瘍]; Fochier's —, フェンシエール膿瘍, fixation a.; follicular —, 濾胞性膿瘍 [毛嚢濾胞に生ずる膿瘍]; frontal —, 前頭葉膿瘍 [大脳の前頭葉の膿瘍]; fungal —, 寄生菌性膿瘍 [Nocardia の様な寄生菌によって生じた膿瘍]; gangrenous —, 壊疽性膿瘍 [周囲の膿瘍を伴った膿瘍]; gas —, ガス膿瘍, 鼓音性膿瘍, tympanitic a.; gastric —, 経室膿瘍 [急性胃炎, phlegmonous gastritis]; gingival —, 歯肉膿瘍; glandular —, リン

パ節周囲膿瘍; gravitation —, gravity —, 流注膿瘍, 流下性膿瘍 [重力によって深部下部に生ずる流下性流注膿瘍]; heart —, 心臓膿瘍 [心臓間質性心筋炎の場合に生ずる多発性膿瘍]; helminthic —, 寄生虫性膿瘍 [フィラリア、回虫の様な寄生虫で起る膿瘍]; hematic —, 血性膿瘍 [血管壁外出血性膿血によって生じた膿瘍]; hemorrhagic —, 出血性膿瘍 [血液を含んでいる膿瘍]; hepatic —, 肝膿瘍 [アメーバによって肝に生じた膿瘍]; hot —, 熱性膿瘍 [局発炎症の症候を伴った膿瘍, Cf. cold a.]; hypostatic —, 流下性膿瘍, 流注膿瘍; idiopathic —, 特発性膿瘍 [不明の病因で生ずる膿瘍]; iliac —, 腸骨部膿瘍; intradural —,

硬(髄)膜内膿瘍; intracranial —, 硬(脳)膜内膿瘍; intra-

osseous —, 骨内膿瘍; intra-

ocular —, 眼内膿瘍; intra-

uterine —, 子宮内膿瘍; intra-

ventricular —, 心室内膿瘍; intra-

vertebral —, 椎管内膿瘍; intra-

vascular —, 血管内膿瘍; intra-

venous —, 静脈内膿瘍; intra-

uterine —, 子宮内膿瘍; intra-

venous —, 静脈内膿瘍; intra-

uterine —, 子宮内膿瘍; intra-

venous —, 静脈内膿瘍; intra-

uterine —, 子宮内膿瘍; intra-

venous —, 静脈内膿瘍; intra-

uterine —, 子宮内膿瘍; intra-

venous —, 静脈内膿瘍; intra-

uterine —, 子宮内膿瘍; intra-

venous —, 静脈内膿瘍; intra-

uterine —, 子宮内膿瘍; intra-

venous —, 静脈内膿瘍; intra-

uterine —, 子宮内膿瘍; intra-

venous —, 静脈内膿瘍; intra-

uterine —, 子宮内膿瘍; intra-

venous —, 静脈内膿瘍; intra-

uterine —, 子宮内膿瘍; intra-

venous —, 静脈内膿瘍; intra-

uterine —, 子宮内膿瘍; intra-

venous —, 静脈内膿瘍; intra-

uterine —, 子宮内膿瘍; intra-

venous —, 静脈内膿瘍; intra-

uterine —, 子宮内膿瘍; intra-

venous —, 静脈内膿瘍; intra-

uterine —, 子宮内膿瘍; intra-

absinthism アブサント中毒 [苦艾酒の過飲或いは常習性飲酒によるアルコール中毒様苦艾中毒]

absinthium [L.: G. *apsinthium*] ニゴモギ [*Artemisia absinthium* の葉および花]; oil of —, 苦艾油

absinthol [L. *absinthium*+oleum, oil] アブントール [ニゴモギ油から採った液状揮発油, $C_{15}H_{20}O$]

absolute [L. *absolutus*; absolute, to set loose] 絶対的の, 純粋の, 完全の; — alcohol 純アルコール [95~99% アルコール]; — cell increase 細胞絶対数増加 [白血球の成る種類の血液細胞の絶対数の増加]; chemical —, 化学的純粋; — diet, 完全絶食, complete fasting; — field 1) 皮膚質の面でこの部分の病変は例外なく座瘡或いは麻痺を生ずる区域; — temperature 絶対温度 [絶対零から計算した温度]; — zero 絶対零 [$-273.7^{\circ}C$]; — value 絶対値

absorb [L. *absorbeo*] ①吸収する, 飽和させる [ガスや液体について]; ②皮膚内に滲透する [紫外光線によつて]; ③血液やリンパによつて体内に吸収する; ④放射熱の通過を阻止する; ⑤酸を中和する; ⑥吸収綿

absorbefacient [L. *absorbere*+facere, to make] ①吸収させる, 吸収作用を促進させる; ②吸収剤, 吸着剤

absorbent [L. *absorbens*: ab+sorbere, to suck] ①吸収する, 吸着性の; ②孔塵管; ③吸収剤, 制酸剤; — cotton 脱脂綿

absorbine アブソルビン [防腐, 麻酔液剤, 市販剤]

absorptiometer [absorption+G. *metron*, measure] ①ガス (液体内での) 溶解度測定器; ②血液検査として用いられる二つの硝子板の間の吸収された液の層を測定する器械, hematoscope

absorption [L. *absorptio*] ①吸収; ②専念 [心理学的に成る一つのことに執念して他をかんえしない注意力集中の状態]; cutaneous —, 皮膚吸収, 経皮吸収; disjunctive —, 分離性吸収 [壊疽に陥った組織に隣接する健康組織が吸収されて病巣組織と健康組織とが全く分離される作用]; enteral —, 消化管内吸収, internal a.: excrementitious —, 排泄物吸収 [病的異常吸収, 胆汁或いは胆汁の如き排泄物或いは病的産物の血液内に吸収される作用を指す]; external —, 消化管外に吸収 [皮膚或いは粘膜から食物, 毒物或いは他の物質が吸収される作用]; internal —, 消化管内吸収 [食物, 水などが消化によつて吸収される作用]; interstitial —, 間質性吸収 [吸収系 (リンパ系) による老廃物の除去]; parenteral —, 消化管外吸収 [消化管以外からの吸収]; pathologic —, pathological —, 病的 (異常) 吸収 [胆汁, 胆汁等の排泄物或いは病的産物の血液内に吸収]; — band, 吸収線 [スペクトル中の]; — cell, スペクトル吸収線を研究するために用いられる小ガラス室; — coefficient, 吸収係数 [一定の温度, 圧力の下で成る液表面から吸収されるガスの量]; — lines, 吸収線 [スペクトル中の]; — paper, 吸収紙 [脱脂濾過紙で脂肪や樹脂のあることを証明する時に用いられる]; — spectrum, 吸収スペクトル

absorptive 吸収力ある, 吸収性, absorbent.

abst., abutj. abstract の略

abstergent [L. *abstergere*, to cleanse] ①洗浄或いは純化の; ②洗浄剤, 消毒剤

abstinence [L. *abstinere*] 禁断, 禁欲, 禁 (酒, 煙), 節制, 断食; alimentary —, 断食, 空腹, 飢餓; gradual —, 階段式禁断, 漸進禁断; — phenomenon, 禁断現象; rapid —, 急速禁断; sudden —, 即時禁断; — symptoms, 禁断症状, a phenomena; alcoholic —, 禁酒; sexual —, 禁欲

abstetyl アブスタニール [Tetra ethylthiuram disulfide なる市販品]

abstruse [L. *abstrahere*; ab+strahere, to draw off] ①強力な制酸剤 [乳酸を凝じた或る薬剤のエキスを凝集して作った最初のエキスをよりも二番も強力な効果を有する酸剤, 胃

末]; ②要旨, 拔萃, 抄録

abstraction [L. *abstractio*] ①抽出, 分採; ②離血, 採血; ③咬合不整 [眼耳面から正常よりも咬合面が離れている咬合不整 Cf. attraction]

abterminal [ab+L. *terminus*, end] 終末から中心部へ流れる (動く) [筋肉組織中の電流について]

abtorsion 外旋斜位 [両眼が外方に転ずること], 両眼反外

abulia [a+G. *boule*, will] 意志 (喪失, 欠乏), 無為, aboulia; cyclic —, 周期性無為症

abulic 意志 (喪失, 欠乏) の, 無為の

abulomania [abulia+mania, madness] 意志欠乏症 [薄志弱行, 或いは性格の動揺が特徴である精神病], 無為症

abuse ①乱用, 過度, ②乱用する, 凌辱する; self —, 自潰, 手淫

abut 接する, 略する

abument 架工義歯の支台歯, 側圧支持器

abuttal abutment.

abwehrferment [Ger. for protective ferments] 防禦酵素.

A. C. ①air conduction, ②alternating current; ③anodal closure; ④axiocerical の略

Ac actinium の化学記号

a. c. [L. *ante cibum*] 「食前に」の略

a-c. A-C. ①auriculocarotid; ②atriocarotid の略

Acacia [L. *akakia*] アカシア属 [マキ科植物]

acacanthrax 非特異性炭疽, non specific anthrax.

acacia アラビアゴム, gum arabic

acados 好酸杆菌培養製剤 市販品

acalcerosis 組織中カルシウム欠乏症 [石灰分欠乏]

acalcirosis 食餌中カルシウム欠乏によつて起る病的状態

acalculia [a+L. *calculare* to reckon] 算数不能 [簡単な算術が出来ない状態]

Acalypha [L. *Gr. skalyphes*, uncovered] エノキグサ属 [大戟科 Euphorbiaceae plant, タカトゲダイ科] 棘下刺

acampella [a+G. *kamptein* to bend] 関節伸直, 関節屈折不能, ankylosis.

acantha [G. *akantha*, thorn] ①棘; ②棘状突起 [脊椎の]

acanthaceous 有棘, 棘を有する

Acanthapsis sulcipes シラミ [アフリカ産のシラミの一種, 国内流行性甲狀腺腫を媒介する]

acanthesthesia [acantho+G. *aisthesia*, sensation] 鋭尖知覚鈍痛症 [鋭く尖ったものに感ずる鈍痛感覚状態]

Acanthis lectularia トコジラ [南京虫, Cimex]

acanthion [Gr. for little thorn] 前鼻棘基底点 [前鼻棘基底部の点], 鼻棘点

acantho- [G. *akantha*, a thorn, prickly] 「棘」を表わす接

Acanthobdellidae 鰓毛蛭 [体表に鰓毛のあるヒルの一種]

Acanthocephala [acantho+G. *kephale*, head] 鉤頭目, 棘頭虫目 [円頭綱, nemathelminthes の一目で, これに二種類がある. *Gigantorhynchus* と *Echinorhynchus*].

acanthophalliasis 棘頭虫疾患

Acanthocheilonema perstans フィリッパ標円形動物線虫綱 [南米, アフリカ地方で見られ *Culicoides* 属水虫の蚊によって伝染する, 以前には *Filaria perstans*, *Dipetalonema perstans* と呼ばれた]

acanthocheilonemiasis アカントケイロネマ疾患 [Acanthocheilonema perstans によつて起った病的状態]

acanthoid [acantho+G. *eidoe*, from] 棘状の, 棘に似たる, spinous.

acanthokeratodermia [acantho+G. *keras*, horn+G. *derma*, skin] 角化症, 有棘角皮症, Hyperkeratosis.

acantholysis [G. *acantho*+G. *lysis* a loosening] アカントリーシス [有棘部の痙攣と溶解とを呈する皮膚病, Auspits 命名の新語]; — bullae 表皮水疱症, Epidermolysis bullosa.

acanthoma [acantho-+G. oma, tumor; pl. acanthomas, acanthomata] ①皮膚瘤; ②乳頭瘤: — adenoides cysticum. 囊状腺様上皮腫. Epithelioma adenoides cysticum: — inguinale, — tropicum, 熱帯風疹乳頭瘤. Papilloma inguinale tropicum: — alveolaris, 胎状上皮腫: — verrucosa seborrhoica, 脂漏性疣状上皮腫. 老人性疣贅, senile warts.

acanthophysis, acanthopelyx [acantho-+G. pelyx, pelvis] 有棘骨盤, 棘状骨盤. [何種患者の骨盤で恥骨棘が非常に鋭い pelvis spinosa].

Acanthophaeus reticulatus Barbados 産の小魚で蚊の幼虫(ボーフラ)を捕食する. Millions という

Acanthophis antarctica オーストラリア, ニューギニア産のマンウの一種

acanthosis [acantho-+osis] アカントーシス. 有棘層肥厚. 表皮腫: — nigricans 黒色表皮腫 [内臓癌と併発する癌腫. Pollitzer, Janovsky, 1890. なお keratosis nigricans]; — papulosa nigra, 黒人種の顔面に見られる丘疹状疣贅; — seborrhoica —, verrucosa, 老人性疣贅, verruca senilis.

acanthotic アカントーシスの, 表皮腫の
acapnia [a-+G. kapnos, smoke] 血中炭酸ガス減少症 [血液中に二酸化炭素が減少する状態. 山岳病の原因になる. Mosso の術語]

acapnial 血中炭酸ガス減少の

acapsin アプシン [ビロブラスマ病の治療に用いられる]

Acarsipia woodi 東條線管局虫 [Wight 島病の病原虫]

acardia 血中炭酸塩減少(症)

acardia [a-+G. kardia, heart] 先天性心臓欠如. 無心畸形.

acardiac ①無心臓の, ②無心畸形

acardiacus [L] 心臓欠如奇形胎 [多くは他の胎児に寄生的に付着する双体奇形胎]; — acephalus 無心・無頭奇形胎 [主として骨盤および下体から成る]; — amorphus, — anceps

心臓・体幹・頭部萎縮癒着性奇形胎

acardiohemis [a-+G. kardia, heart+G. aimas, blood] 心臓内血液欠如

acardionervia [acardia+L. nervus, nerve] 心臓刺激神経欠如. [心臓を刺激する神経の欠如]

acardiostrophia [acardio-+G. trophe, nutrition] 心臓養給

acardius [a-+G. kardia, heart] 無心胎. 心臓欠如奇形胎; — acephalus 無心無頭奇形胎. — amorphus, — anceps

心臓・体幹・頭部萎縮癒着性奇形胎

acarian 壁虱目の, ダニ属の, 疥癬虫の

acarissia [G. akari a mite] 壁虱目疾患; choriopitic —, 蟬目病, demodectic —, 毛嚢虫病 [Demodex folliculorum によって起る. 犬, 馬, 牛, 羊, 人の毛嚢炎を起す. 動物の毛嚢虫病はなお follicular mange という]; psoroptic —, 疥癬, psoroptes; pulmonary —, 肺壁虱病 [猿における]; sarcoptic —, 疥癬, scabies.

acaricide [L. acarus, mite+G. cadere, to slay] ①壁虱属(ダニ)を殺す, ②殺壁虱剤

acarid 壁虱目 [Acaridae 属, Acarina 目]

Acaridae ダニ科 [Acarina 目の一科]

acaridan 壁虱目の, acarid の

acaridiasis 壁虱目病, acarissia.

Acarina 壁虱目 [節足動物, 蜘蛛形綱の一目].

acarinosis 壁虱病, acarissia.

acartosis 壁虱病, acarinosis

acardermatitis 壁虱性皮膚炎; — urticaroides 蕁麻疹様

壁虱性皮膚炎, grain itch.

acaroid [G. akari, a mite+G. eidos, form] 壁虱に似たる. 壁虱様の.

acarophobia [G. akari, a mite+G. phobos, fear] 壁虱(ダニ)恐怖症, 微細物恐怖症

acarotoxic 壁虱類を殺す

Acartomyia 蚊の一種

Acarus [L. G. akari, a mite, pl. Acari]. 壁虱属 [Acaridae

科の1属]; — folliculorum 毛嚢虫, Demodex folliculorum; — gallinae, 鶏壁虱 Dermanyssus gallinae; —

hordel 大壁虱 [人の皮膚にトンネルを作って寄生する]; — rhizoglypticus hyacinthi 葱壁虱 [腐敗した葱中に存し. これに触れると皮膚炎を生ずる]; — scabiei 疥癬虫

Sarcoptes scabiei; — tritici, pediculoides ventricosis

— balatus 疥癬様の皮膚炎を生ずる熱帯壁虱

acarus pl. acari 壁虱. ダニ

acaryote [a-+G. karyon, nucleus] ①無核の; ②無核細胞

acatalepsia, acatalepsy [a-+G. katalepsis, comprehension]

①理解力喪失; ②診断の不確実

acatamathesia [a-+G. katamathesis, understanding] 中

枢神経障害による感覚能力(理解)喪失 [話される言葉を理解する力の喪失した状態]

acataphasia [a-+G. kataphasia, orderly utterance] 意志

(思想)発表不能 [中枢神経障害によって] 「困難

acataposia [a-+G. kata, down+G. posis drinking], 嘔下

acatastasia [a-+G. katastasis, stability] 不規則, 異常

acatastactic 不規則の, 異常の, 失調の 「態」

acatharsia 瀉下不能 [便秘の時希望する通りに便通のない状

acathetic [a-+G. kathexis, a retention] 分泌正常貯留

不能の, 不留性の, 失禁の

acathexia 分泌貯留不能, 失禁

acathisia 正坐不能 [正坐を続けることの出来ないノイロー

ze] akathisia.

acaudal, acaudate [a-+L. cauda, tail] 無尾の

acauline [a-+L. caulis, stem] 無茎 [寄生菌で茎のないもの

を指す]

acaulinosis アカウリウム菌疾患 [Acaulium Vagnoli-Lutatii

によって起る紅斑性皮膚腫瘍]

Acaulium アカウリウム菌 [無茎寄生菌]

ACC. anodal closure contraction の略

Acc. accommodation.

accelerans [L. for hastening] 心臓作用促進神経, accelera-

tor nerve.

accelerant ①触媒 a catalyzer; ②促進剤, 触媒剤

acceleration [L. acceleration, ad+accelerare, to quicken] 加

速度, 促進 [心搏, 呼吸の]; negative — 遅延

accelerator [L. for hastener] 促進 [神経, 筋肉]; — urinae

利尿筋, musculus bulbo-cavernosus; — globulin 促進グ

ロブリン [血液中にあるグロブリンで, thromboplastin や

イオン化したカルシウムの存在の下で prothrombin を throm-

bin に変化せしめる物質]; — nerven 心臓作用促進神経,

交感神経

accentuation [L. accentus, accent] 強調, 強勢, 揚音; —

of heart sounds 心音強調

accentuator 組織染色促進物質

acceptor 接受体 [他の物質と結びつく物質で, 酸化還元反応

における水素または酸素と結びつく物質, 体内組織で嫌氣的

に酸化と還元との反応が同時に起っている. hydrogen a. は

還元接受体といひ, oxygen a. は酸化接受体といふ]

acces pernicleus [Fr. for pernicious attacks or sympto-

me] マラリアの激しい発作 [脳症を伴ったマラリア発作]

accessiflexor 副屈筋

accessorius [L. for supplementary] ①副筋; ②副神経; —

willisii ウィリス脊髄副神経, Nervus accessorius spin-

alis.

accessory [L. accessorius] 従属的の, 副の, — to food 嗜好

食品

accident 偶発症候 [とくに外傷]; cardiac — 心臓の冠状動脈

閉塞による狭心症; cerebral vascular —, 卒中, 脳血管,

apoplexy; serum —, 血清病 [治療の目的で他種血清の注射によって生ずるアナフィラキシー・ショック]

accidentalism 偶発説 [病因や病理を無視して, 病気の症状を偶発的な変動と考える学説]

accipiter [L. for hawk] 鷹爪状(多頭)顔面皮帯

ACCL. anodal closure clonus の略

accladiosis アクラヂウム菌性疾患 [セイロン、マライ地方に流行する糸状菌性皮膚疾患, 病原菌は *Acladium castellanii* である] *Acladiosis*

acclimation, acclimatation, acclimatization 風土(順応, 服合), 気候馴化

accolé form マラリア原虫の幼虫期, appliqué form.

accommodation [L. accommodate, to fit to, ajustment] 調節, 適応; absolute — 絶対調節 [両眼の別々に調節作用のある状態]; binocular —, 両眼調節 [両眼協同作用を伴って両眼網膜に映る映像を一つにもってゆこうとする作用で, 絶対調節よりも値はやや大である]; excessive — 過大調節 [正常よりも持久性である眼の調節]; histologic —, 組織学的調節 [変化した状態に応じて細胞が形態的にまた機能的に変化すること]; negative — 虚性調節 [弛緩によって遠方に対する眼の調節]; nerve — 神経順応 [電流開閉刺激時の刺激順の上げ]; obstetrical —, 産科の調節 [子宮腔に対する胎児の調節, 特に妊娠後3ヵ月間における胎児が娩出に適当な位置を保つ状態]; positive — 実性調節 [収縮によって近距離に対する眼の調節]; relative —, 相対調節 [輻輳と無関係に行われる眼の調節]; subnormal — 眼調節機能不全.

accommodative 適応性の, 調節性の

accommodometer ①眼調節検査器, ②近点測定器.

accomplice [Fr.] 混合感染症 [主要病原菌と混合して混合感染を生じ, かつ主要病原菌の毒力に影響を与える雑菌]

accouchement [Fr.] 分娩, 出産: — force 強制(人工)分娩 [手或いは鉗子で分娩に適するように人工的に胎児の位置を回転させて行う]

accoucheur [Fr. for obstetrician] 産科医 [分娩に老練な専門医]: —'s hand 産科医様手 [メタニーにおける手術の標準で産科医の内診時の手の格好を呈する状態]

accoucheuse [Fr. for midwife] 助産婦, 産婆.

accrementation [L. ad+crementum, increase] ①附加性成長, 増加 [同じ種類の組織が附加されて成長, 増加すること]; ②分体生殖, [芽胎生殖, reproduction by budding]

accretio cordis: accretio pericardii 心臓癒着 [癒着性心臓炎, adhesive pericarditis]

accretion [L. ad+crecere, to grow] ①附加 [組織に栄養分を附加すること]; ②癒着 [正常では分離して存在しているものが, 病的に癒着する状態]; ③腔内に貯留した異物塊: —lines 増育線 [歯牙のエナメル質の横断面の顕微鏡的所見で, 附加成層を認める]; salivary calculus — 歯石癒着 [唾液中の黏物質が歯牙に沈着する状態]

acretin アックレチン [脳下垂体前葉および胸腺からなる発育促進臓器製剤, 市販品]

accumulation 蓄積, 堆積; fecal —, 便秘

accumulative 堆積の, 蓄積の; —action 蓄積作用

accumulator 蓄電池, storage cell, storage battery.

A.C.D. absolute cardiac dulness の略

ACE. ①adrenocortical extract の略, ②アルコール・クロロホルム・エーテル混合全身麻酔剤の略

acecolex アセコレックス(防腐消毒剤).

accoline アセコリン [血管拡張用アセチルコリン製剤].

acedia [a+G. kedos, care] 無関心, [不感応状態, 憂鬱症を主徴とする精神病]

accedion アセジオン [モルフィンの如く用いられるタバイン誘導体で acetyl methyl di-hydrothebaine なる製剤]

acelomate, aceleomate 体腔欠如の, [celom のない.]

acnesthesia [a+cnesthesia] 快過感覚欠如 [憂鬱症, ヒポ

コンデリーにみられる]

acentric [G. akentrikos, not centric] 神経中心に始起しない, 中心外の, excentric.

aceognosis ①薬剤 [学知識]; ②治療学

aceology 治療学, — acology.

acephalia, acephalism, acephaly [a+G. kephale, head] 無頭奇形

acephalobrachia [acephalo+G. brachion, arm] 無頭無腕奇形

acephalobrachia 無頭無腕奇形胎

acephalocardia [acephalo+G. kardia, heart] 無頭無心臓奇形

acephalocardius 無頭無心臓奇形胎

acephalochiria [acephalo+G. cheir, hand], 無頭無手奇形.

acephalochirus 無頭無手奇形胎

acephalocyst [acephalo+G. kystis, cyst] 無頭胞子 [無頭囊状包虫嚢の生活環との一時期, Laennec(1804)]

acephalocystis racemosa 葡萄状無頭囊状包虫 [子宮の包虫嚢], 胞状奇胎

acephalogaster [acephalo+gaster, belly] 無頭無胸無上腹奇形胎 [主胎に寄生する双胎奇形胎の一つ]

acephalogastrica 無頭無胸無上腹奇形

acephalopodia [acephalo+G. pous, foot] 無頭無足奇形.

acephalopodius 無頭無足奇形胎

acephalorachia [acephalo+G. rachis, spine] 無頭無脊柱奇形

acephalostomia [acephalo+G. stoma, mouth] 無頭で上部に

に口らしいものを有する奇形

acephalostomus 無頭で上部に口らしいものを有する奇形胎.

acephalothoracia [acephalo+G. thorax, thorax] 無頭無胸奇形

acephalothorus 無頭無胸奇形胎

acephalous 無頭の

acephalus [pl. acephali], 無頭奇形胎——dibrachius 無頭両腕奇形胎 [両上肢發育不全無頭奇形胎: —dipus 両上肢發育不全無頭奇形胎: —monobrachius, 単胸無頭奇形胎: —monopus, 單足無頭奇形胎: —paracephalus 無頭蓋無頭奇形胎: —sympus, 両下肢癒合無頭奇形胎]

Aceraria spiralis 鳥の食道の増殖物中に発見される寄生性線虫

aceratosis [a+G. keras, horn] 角質形成不全, 角層發育不全

acerdol アエルドール [MnO₂・KOH なる分子式を有する消

毒剤]

acervuline [L. acervulus, little heap] 集合体の [或る様の] 様な, 脳砂の

acervuloma [L. acervulus+oma, tumor] 脳砂腫, Psammoma.

acervulus [pl. acervuli; L. dim. of acervus, a heap] 脳砂, acervulus cerebri.

acescence [L. acrescere to become sour] ①酸敗; ②酸味 [酸

敗醱酵の結果酸味になる]

acescent 弱酸味の, 酸敗性の

acesodyne [G. akastos, curable+odyne, pain] 鎮痛の, 鎮痛剤, anodyne.

acestoma [G. akastos, curable+oma, tumor] 増殖性肉芽腫 [肉芽組織の増殖の過剰であって, 瘻管を起す腫瘍], exuberant granulation.

acetabular 寛骨臼の

acetabulectomy [acetabulum+G. ektome, excision] 寛骨臼切除術

acetabuloplasty [acetabulum+G. plassein, to form] 寛骨臼成形術

acetabulum [L. for vinegar-cruet] 寛骨臼 [B-PNA]; travelling —, 遊走性寛骨臼

acetal アセタール [Diethyl-acetal, $C_2H_5(OH)_2$, 睡眠剤].
acetaldehyde アセタルデヒダーゼ [アセトアルデヒドを酸化して酢酸を作る酵素], CH_3CHO .
acetaldehyde アセタルデヒド, [アセトアルデヒド, CH_3CHO] Cf. aldehyde.
acetamide アセタミド [CH_3CONH_2 ; なる白色結晶].
acetamidine アセタミジン [酢酸のアミン $CH_3C(NH)NH_2$].
acetamido-antipyrine アセタミド・ファンチピリン [解熱剤].
p-acetamidobenzenesulfonamide パラ・アセタミド・ベンゼン・スルホンアミド [尿中に排泄される benzene sulfonamide と化する物質].
acetamidosalol アセタミドザロール, $\equiv$ phenetsal.
acetaminofluorene アセタミノフルオレン [これを経口的に投与すると胃痛ができると称せられる化合物, $C_{16}H_{13}C_2H_5NH \cdot CO \cdot CH_3$].
acetaminol アセタミノール [肺結核に用いられる, $C_{11}H_{11}NO_2$].
acetanilid [acetic + aniline] アセタニリド [水酢酸にアニリンを作用させて作られる白色結晶, 昇昇物質, phenylacetamide, $C_6H_5NH \cdot OC \cdot CH_3$] なお antifebrin という; ammoniated — 炭酸アンモニア, 重曹, 乳糖をアセトアニリドに加えた合剤, methylated — メチル化アセトアニリド, monobromated — antiseptin.
acetannin アセタニン, アセチール・タンニン酸, acetyl-tannic acid.
acetaret アセタルクト [溶媒としてアルコールの代りに酢酸を用いて抽出したエキストラクト].
acetalson アセタルソン [メーバ症およびトリコモナス症の治療に用いられる他にサルコイドや梅毒に経口的に投与される, Acetylamino-hydroxyphenyl-arsonic acid, $CH_3 \cdot C(O) \cdot NH \cdot C_6H_4(OH) \cdot AsO(OH)_2$].
acetas [L. for acetate] 酢酸塩.
acetate 酢酸塩.
acetenyl アセチニール基 [有機化合物中の $-C \equiv CH$ 基].
aceteugenol アセチエノール [丁子油から採った精油, 1-ethyl 3-methoxy 4-acetoxy benzene].
acethemin, acethaemin アセチミン [血液中の色素から得られるヘミン製剤, $C_{10}H_{10}O_2N_2ClFe$].
acetic 酢の, 酸味の, — acid 酢酸, acidum aceticum; — anhydride 無水酢酸.
aceticceptor アセチコセプトル [酢酸基に親和性を有する例鎖或いは感受体].
acetidin アセチジン [エチル酢酸塩].
acetidine アセチジン [鎮痛合剤].
aceticify 酢酸になる, 酢になる.
acetimeter [L. acetum, vinegar + metron, measure] 酢酸計 [溶液中の酢酸の量を測定する計器].
aceticin アセチン [1, 2, 3 個の酢酸基を含んでいる酢酸グリセロール, glycerol acetate].
Acetobacter [L. acetum, vinegar + bacterium, rod], 酢酸を作る好気性杆状菌, 酢酸菌 [酒精を酢酸に変化する]; — acetibacter 葡萄酒を酢酸に変化する桿菌.
acetobromanilide アセトブローマニリド [催眠, 解熱, 神経痛鎮痛剤, $CH_3CONH \cdot C_6H_4Br$].
aceto-chloral アセトクロラル $\equiv$ chloral.
acetoform アセトフォルム, $\equiv$ methenamine.
aceto-in アセトイン [酢酸二分子から作られた物質, $\equiv$ acetyl-methyl cartinol].
acetol アセトール [①無水乳酸と同分異性体であるアルコール hydroxyacetone, $CH_3CO \cdot CH_2OH$, ②歯痛鎮痛剤].
acetolase アセトラーゼ [アルコールを酢酸に変化する酵素].
acetoluid アセトリド [アセトアニリドに類型の解熱剤, $C_{11}H_9NO_2$].
acetolysis 加水分解薬 アセチル化 [hydrolysis + acetyla-

tion]. 酢解.
acetometer [L. acetum, vinegar + metrum, measure] 酢酸濃度測定器 [溶液中の酢酸の%を決定する計器].
acetomorphine アセトモルフィン [Diacetyl morphine].
acetonal アセトナール [酢酸アルミニウムナトリウム塩, $Al(OH)(C_2H_5O)_2Na$].
acetonaiphthone アセトナフーン [2つの同分異性体として生ずるナフタレンのアセチル誘導体, $C_{10}H_6COCH_3$].
acetonastrina アセトン尿を伴う喘息 [頭痛, 嘔吐, 不安, 弱視を伴ったアセトン尿性喘息].
acetonation アセトンと化合すること, アセトン化合.
acetone [acetic + ketone] アセトン ① $CH_3CO \cdot CH_3$, 無色液, 麻醉, 駆虫剤; ②正常で定型的なアセトン属の一つ; — bodies アセトン体 [生体内で脂肪蛋白質等が酸化される時アセトン・βオキシ酪酸, アセト酢酸等を生ず, これらを総称してアセトン体という]; — chloroform アセトン・クロホルム; — compound, アセトン化合物; — diethylsul-fone, アセトン・ジエチル・スルフォン.
acetonemia [acetone + G. alma blood], アセトン血 [血液中にアセトンが存在する状態].
acetonemic アセトン血の.
acetonglycosuria アセトングリコスリ [アセトン中毒に就発する糖尿].
acetonitrate アセト硝酸塩 [同一根基の酢酸と硝酸塩].
acetonitrile アセトニトリール [無色の液体 Methyl cyanide, CH_3CN].
acetonoresorcin, acetonoresorcinol アセトノレズリン [レズルチールの2分子とアセトンの1分を含む結晶体].
acetoneum [L. for acetone] アセトン.
acetonumerat アセトン量計 [尿中のアセトンの量を定量する計器].
acetonuria アセトン尿 (症) [尿中にアセトン体が過剰に含まれる状態を糖尿病, 痲腫, 消化障害などにみられる].
acetonyl アセトニール (鎮痛剤).
acetonphenetidin アセトフェネチジン [phenacetin, 解熱, 鎮痛剤, acetaminophenetole, $CH_3C(O) \cdot NH \cdot C_6H_4 \cdot O \cdot C_2H_5$].
acetonophene アセトフェノン [Hypnone, メチル・フェニルケトン, $C_6H_5COCH_3$, 催眠, 防腐剤].
acetonophene-ortho oxyquinolin アセトフェノン・オルト・オキシキノリン [催眠, 神経, 鎮痛剤].
acetonophene-phenetidin アセトフェノン・フェネチジン, $\equiv$ malarin.
acetypyrine アセトビリン [ファンチピリンとアセトサルチール酸との化合物, ロイマチス, 神経痛剤].
acethorhtoluid アセトオルトルイド [$C_6H_4(CH_3)NHCOCH_3$, 解熱剤].
acetosal アセトサル, Acetylsalicylic acid.
acetosoluble 酢酸に溶解する.
acetous [L. acetosus] 酢 (の), を生ずる, に似たる.
acetozone アセトゾーン, Benzoylacetilperoxide, $CH_3CO \cdot O \cdot CCH_3$ [アルコール, エーテル, 油に溶解する結晶体, Benzene と称せられる].
acetparaminosalol アセトパラミノザロール, salophen.
acetparaphenetidin アセトパラフェネチジン, phenacetin.
acetparatoluid アセトパラトルイド [解熱剤として用いられる無色化合物 $C_6H(CH_3)NH \cdot COCH_3$].
acetphenetidin アセトフェネチジン, acetophenetidin.
acetylpyrogall アセトピロガール [lenigallol].
acetract アセトラクト [アルコールの代りに酢酸を溶媒として抽出したエキストラクト].
acetrail アセトラール [酢酸アルミニウム塩を含んでいる含液剤].
acet-theocin-sodium 酢酸テオフォリンナトリウム [利尿剤, $NaC \cdot H_3O \cdot N_3 + CH_3COONa$, 浮腫の治療に用いる]

acetylolid アセトトリッド, acetylolid

acetum [L. pl. aceta] ①酢, vinegar; ②酢に溶解した生薬;

— aromaticum 芳香酢 [アルコールと希硫酸とを混合して作った芳香製剤]; — bezardicum 寶石酢剤 [解熱剤として用いられる酢の薬剤]; — cantharidis 虎骨酢 [外用薬として発泡, 引赤剤として用いられる]; — gallicum 葡萄酒から作られた酢; — ipecacuanhae 吐瀉酢; — lobeliae コレバ (山梗菜サハキョウ) 酢; — opilii 阿片酢 (鎮痛剤); — plumbi 酢酸鉛液, 鉛酢 liquor plumbi acetatis; — pyrolognosum crudum 粗製木酢, pyrolognosum acid; — pyrolognosum rectificatum 精留木酢, rectified pyrolognosum acid; — sanguinaliae サングイナリア [罂粟科 Papaveraceae] 酢; — saturni 酢酸鉛液, 鉛酢, liquor plumbi acetatis; — scillae 海葱酢

acetyl アセチル $(\text{CH}_3\cdot\text{CO}, 1$ 個の酢酸基; — arsenate, アセチル砒酸塩, arsenetin; — chloride, アセチルクロライド [試薬として用いられる], CH_3COCl ; — dioxide 二酸化アセチル [強力な酸化剤 $(\text{C}_2\text{H}_3\text{O}_2)_2$]; — peroxide, 過酸化アセチル [強力な酸化剤, CH_3COOOH]; — salicylic acid, アセチル・サリチル酸

acetylaminobenzene sulfonate アセチル・アミノ・ベンゼン・スルフォナート [sulfanilamide の形で排泄される化合物, $\text{CH}_3\cdot\text{CO}\cdot\text{NH}\cdot\text{C}_6\text{H}_4\cdot\text{SO}_3\text{NH}_2$]

acetylarsen アセチルアサリン [フランス製の駆腸薬剤, p-oxacyetyl-amino-phenylarsinate of diethylamine].

acetylarsenate アセチル砒酸塩, arsenetin.

acetylation アセチル化 [分子中にアセチル基を加えることで, 有機化合物の OH, NH ; 等の H 原子をアセチル基 CH_3CO で置換すること]

acetylatoxyl アセチルアトキシール → arsenetin

acetyl beta methyl choline アセチル・ベータ・メチル・コリン [マリンの化合物で胃腸の緊張をゆるめ血管拡張剤, 遠隔に用いられる $(\text{CH}_3)_2\text{NCH}_2\text{CH}(\text{CH}_3)\text{OCOCH}_3$]

acetylcholine アセチルコリン [コリンの酢酸エステル, $\text{CH}_3\text{CO}\cdot\text{O}\cdot\text{CH}_2\cdot\text{CH}_2\cdot\text{N}(\text{CH}_3)_3\text{OH}$ 血管拡張, 副交感刺激作用を持っている]; — esterase アセチルコリン・エステラーゼ, cholinesterase, [血中にあるエステラーゼでアセチルコリンを分解してコリンと酢酸とに分解する]

acetylene アセチレン [無色の可燃性のガス, C_2H_2 , 全身麻酔に用いられる]; — dichloride 二酸化アセチレン, diiform.

acetylation アセチル化 [有機化合物の $\text{OH}\cdot\text{NH}$; 等の H 原子をアセチル基 CH_3CO で置換すること], acetylation.

acetyl-methyl carbinol アセチル・メチル・カルビノール [細菌によってブドウ糖から作られる $\text{CH}_3\text{CHOHCOCH}_3$, keto-isomer of aldol].

acetyloxyphenol アセチル・オキシ・フェノール, 酢酸レゾルシン, Resorcinol monoacetate.

acetylphenylhydrazine アセチル・フェニールヒドラジン, acetylphosphatase アセチルフォスファターゼ [アセチル・酢酸を分解する筋肉中に存在する酵素]

acetyl-salicylamide アセチルサリチラミド [白色結晶体でロイマス剤, $\text{CH}_3\cdot\text{COOC}, \text{H}_6\text{CONH}_2$]

acetylsalicylic acid アセチル・サリチル酸, アスピリン, aspirin.

acetylalol アセチル・デロール, spiroform.

acetylsulfadiazine アセチル・スルファダイアジン, [スルファダイアジンの形で尿中に排泄する化合物]

acetylsulfaguanidine アセチル・スルファグアニジン [スルファグアニジンの形で尿中に排泄する化合物]

acetylsulfanilamide アセチルスルファニールアミド [注射後体内で現われるアセチル化スルファニールアミド]

acetylsulfathiazol アセチル・スルファチアゾール [スルファチアゾールの形で尿中に排泄される化合物]

acetylannin アセチルタンニン [アセチルタンニン酸, Ace-

tylannic acid]

acetylthymol アセチルチモール [酢酸チモール, $\text{C}_{11}\text{H}_{17}\text{O}_3$, 防腐消毒剤]

ACh acetylcholine の略

ACH adrenal cortical hormon の略; — index, — 係数 achalasia [a+G. chaliasis, relaxation] 食道弛約筋弛緩不全, 胃痙攣, cardiospasm; — of cardia, 噴門(胃)痙攣; pelvicrectal —, ヘルシュブルグ病 [結腸の拡張のため起る小児の常習性便秘で腹部の膨大を起す Megacolon congenitum, Hirschsprung's disease]; sphinctral — 大腸括約筋痙攣

Achalme アシャルム氏, フランスの医師, Pierre Achalme; —'s bacillus, — 菌, ガス菌, Clostridium perfringens.

Achard Castaigne アシャル・カスティニユ氏, フランスの医師, Emile Charles Achard (1860-1944); — method, — 法, メチレン青試験, 腎機能試験

Achard Thiers アシャル・ティエリ氏, フランスの医師, Emile Charles Achard; Joseph Thiers; — syndrome, — 痙攣群 [婦人の毛髪発育過剰を伴った男性化と糖尿病とを兼発する副腎性生殖器ホルモン障害徴候群, 有義婦人の糖尿病], ache 疼痛 [持久性の固定疼痛]

acheilia [a+G. cheilos, lip] 先天性口唇欠如, [上下両方或いはその一方の口唇のない奇形]

acheilous 無唇の, 口唇の欠如する

acheiria [a+G. cheir, hand] 先天性手欠如 [両手或いはその一方の手のない奇形]

acheiric 無手の, 手の欠如する

acheiro-podia [a+G. cheir, hand + G. pous, foot] 先天性手足欠如

acheirous 無手の, 手の欠如する

acheirus [L.] 短手奇形児, achirus

achilia [a+G. cheilos, lip], 先天性口唇欠如

achievement age 成年, 丁年, 知能年齢 — quotient, — 係数 [学力年齢を精神年齢で除した値]

Achillea ノギギリソウ, コク科植物 [Composite 目の一属]; — millefolium 西洋薔薇, ミイヨウノギギリソウ, 刺藜

achilleia アキレイン [セイヨウノギギリソウから採った, 配糖体, $\text{C}_{26}\text{H}_{40}\text{N}_2\text{O}_{10}$, マラリア剤]

Achilles [L. Achilles, G. Achilleus] アキレス, ミリシア神話に出て来るギリシアの勇士; — bursa, — 腱鞘液嚢; — tendon — 腱 Tendo Achillis, tendo calcaneus [PNA]; — reflex, — 腱反射

achillobursitis [Achilles + G. bursa + -itis] アキレス腱嚢炎 滑液嚢の炎症および肥厚

achiliodynia [Achilles + G. odyne, pain] アキレス腱炎 滑液嚢炎 achillobursitis のために起る

achillorrhaphy [Achilles + G. raphe, suture] アキレス腱縫合 achillotomomy, achillotomy [Achilles + G. tenon, tendo + G. tome, cut] アキレス腱切断術; plastic — アキレス腱成形延長術 [成形手術でアキレス腱を延長する手術]

achiria 先天性手欠如

achirus 先天性無手奇形

Achies フタカビ属 [昆虫, 魚類に寄生する寄生菌]

Achlorhydria [a+chlorhydria] 胃液中塩酸欠如; — apapasia 胃液分泌欠如

achlorides 塩化物でない塩, 非塩酸塩

achloroblesia [a+chloros, green + G. opsia, vision] 緑色盲 [緑色を識別しない状態]

achloroptilia 緑色盲, deuteranopia.

achlye [G. achlye, mist] 軽度角膜炎白濁 [Himly]

acholia [a+G. chole, bile] 胆汁分泌欠如, 欠乏

achollic 胆汁のない, 無胆汁の

acholia [a+G. chole, bile + G. ouron, urine] 尿中に胆汁